

## ぽかぽか学級をつくろう

毎年12月4日～10日は、人権週間です。

「人権」とは、一人ひとりが生まれた時からもっている「自分らしく生きる」権利であること、生まれたときから「誰もが自分らしく生きてよい」とされていることを学びます。自分も、仲間も一人ひとりが違うことを知り、それぞれの違いを大切にすることを考える一週間です。

本校でも「自分らしく生きること」が安心してでき、温かい雰囲気につつまれた『ぽかぽか学級』を合い言葉に、11月から取組を行いました。毎日、学校生活で見つけた自分と友だちのよさを書き出して交流しました。次第に、普段は気付くことのない仲間の頑張りや優しい気持ちを発見できるようになり、仲間からの温かい言葉で、自分のよさにも気付きました。プラスの言葉で学級が満たされるようになり、少しずつ教室の空気が温かくなっていくことを感じています。

富岡小学校には、「自分がされていやなことは人にしない。自分が言われていやなことは人に言わない。」という約束があります。この約束を守るだけでなく、いじめを許さない温かい学級であるために、どんなことができるかを話し合い、『ぽかぽか学級』人権宣言を考えました。そして、それぞれの学級で、宣言したことを取り組んだ成果を動画にまとめました。この動画を11月29日から12月3日にかけて、全校で見合い、学校の自慢として確かめました。

『ぽかぽか学級』人権宣言(写真)は、南舎玄関に掲示してあります。ぜひご覧ください。



## 地域懇談会の開催と通学路の安全確保

毎年、夏に開催している地区懇談会は、保護者と学校、地域の方々との交流の場として機能してきました。しかし、この2年間、コロナ禍によって開催ができません。そこで、12月10日に、小学校のランチルームにて、肥後自治会連合会長さんと各自治会長さん、地区委員さんにお集まりいただき、地域懇談会を開催しました。



学校の様子や安全への対応をお伝えした後、自治会ごとに通学路の危険箇所を交流し、自宅から通学班の集合場所までの危険箇所を把握していただきました。また、責任者の方から、地域の子ども110番の家や見守り隊の働きを紹介していただき、地域で子どもたちを守ることの大切さを確認する機会になりました。急を要する改善点については、自治会長さんを通じて、行政に働きかけていただきます。今後は、1月28日の入学説明会において、新入生の通学路点検を行い、自治会長の皆さんと情報を共有することで、来年度に備えていきます。

## テレビ局の取材を受けました

12月10日、名古屋テレビの鈴木しおりアナウンサーとスタッフが取材のために来校されました。テーマは「ランドセル症候群と置き勉」についてです。富岡小では、タブレット端末の持ち帰りを始めた9月に、児童の要望を受けて教科書の置き勉の項目（学校だより第7号に掲載）を広げました。このことを番組に取りあげたいという依頼です。

そこで、教科書を置いていく代わりにタブレットを活用した宿題を実施するなど、家庭学習の改善について先行的に取り組んでいる池原教諭が、3年2組での実践を紹介しました。

タブレットの導入は、これまでの学校の当たり前を見直す機会になります。タブレットは学校と家庭をつなぐ役割を担うことが可能です。子どもにとって楽になることだけでなく、学力を高めるための可能性とその方法をこれからも探っていきます。取材の様子は、1月6日（木）午後3時40分より、名古屋テレビ「アップ！」（再放送：1月23日）で放送予定です。

